

緩和ケア普及啓発に関する活動報告書

提出日 平成 28 年 9 月 28 日

緩和ケア普及啓発活動についての報告

実施団体	
地方独立行政法人 総合病院 国保旭中央病院 緩和ケア病棟	
企画名	
第一回 旭中央病院まつり ―みんなで高める健康意識― 緩和ケア病棟紹介	
事前告知、募集の方法について(ポスター、チラシの配布など)	
ポスター掲示 チラシ配布 市の広報誌掲載 防災無線での案内	
当日の実施内容について	
日時(期間)	2016年9月24日
実施場所	院内 1階 ホール
参加人数	院内イベント人数は約2300人 緩和ケアブースには約60人
具体的な実施内容：緩和ケア啓蒙、普及活動	
<p>地域市民に向けて病院祭りに於いて緩和ケアの啓蒙活動を行なった。</p> <ul style="list-style-type: none">・緩和ケア普及啓発事業ポスターの掲示・緩和ケア普及啓発事業リーフレットの陳列および配布。・緩和ケア病棟の病棟行事などの写真入りポスター掲示での紹介。・緩和ケアの各種パンフレット、各種がんのパンフレットの陳列および配布。・院内がん、緩和ケア相談窓口のパンフレット配布。・ブースに立ち寄って下さった方へ緩和ケアをご存知ですか？など質問から緩和ケアの説明やお話を伺った。・タクティールケアの無料体験 約40名。・水のペットボトル無料配布。・飴、チョコレートのつめ放題。・子供たちにオレンジバルーンの配布。	

効果について(アンケートの結果など)

アンケートは実施なし

・立ち寄った方の半数は緩和ケアの言葉も知らないということで説明をさせて頂いた。また、緩和ケアは、がんの最期のことだけとのまだ認識されている方もいた。

がんは身近になっており、自分ががんとなった時の不安がある、身近にがんの方がいて治療中、家族をがんで看取った、自分が現在治療中だという方々の方々がいた。お話をうかがう中それぞれがんに関心が高いことがわかり、パンフレットの希望する方もおり緩和ケアに興味を持っていただくことも出来たと思う。

・タクティールケアを実施

背中のみ10分程度の施術であったが、皆さん表情が和らぎ背中が楽になるのももちろんだが、「安心する」「心が落ち着く」などの言葉を頂いた。

施術後、流涙されている方がいて「兄を癌で亡くして・・・これを受けさせてあげたかった」との事でした。

その他報告

オレンジバルーンプロジェクトにちなんでオレンジ色のTシャツをスタッフおそろいで作成して参加しました。

※公式ホームページ(緩和ケア.net)への掲載について

(掲載してもよい) ・ 掲載しないでほしい)

- ポスター、チラシなどを作成した場合、添付してください
- 当日の様子(当日配布資料、会場、イベント実施時の写真など)を添付してください

